

紅葉の「立山」へ行く

秋山情報 3号 9 / 24

立山の旧登山道を下る

9/24 この連休は最高の天気が続いています。
昨日は、能登半島から日本海と立山連峰の山々を眺めました。
今日も、最高の天気になりそうだったので、招待券を利用して電車を利用していくことにしました。
久しぶりに、電車で立山駅へ、ケーブルで美女平、バスで室堂へ行きました。
・・・大変に混雑が予想されたので、室堂からは、浄土山から行くことにしました。
久しぶりに浄土山から見た、立山に感激、中学生の時の立山登山を思い出しました。
・・・さらに頂上からは、立山三山を登って、真砂岳の大走り経由で雷鳥沢へ。
・・・そのまま、地獄谷、天狗平を通り、旧登山道の弥陀ヶ原、弘法経由で一路美女平へ・・・
この紅葉の季節、超満員の立山アルペンルートをほとんど人と会わずに、歩き通しました。

本日の日程

滑川駅 5:30 - 立山駅 6:45 - 美女平駅 7:10 - 室堂 8:00 - 浄土山 9:10 - 一ノ越 9:30 -
雄山頂上 10:20 - 大汝山 10:50 - 富士の折立 11:10 - 雷鳥沢 11:50 - 天狗平 12:50 -
弥陀ヶ原 14:40 - 弘法 15:40 - 美女平駅 17:40 - 立山駅 18:33 - 滑川駅 19:50

立山の紅葉アラカルト



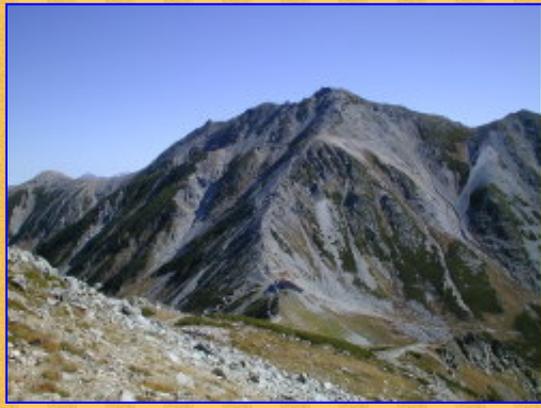
今日は、久しぶりに立山の雑踏を避けて浄土山に登りました。室堂の紅葉は、もうダメです。先日の初雪で、霜枯れしてしまいました。・・・途中霜がたっぷり・・・なんと8cmあまりの霜柱がいたるところで見られました。上の「紅葉アラカルト」の左の写真が浄土山への途中の立山のスナップです。左の写真は、室堂の全景、五色ヶ原から薬師岳を望む。



今日の山行で出会った皆さん



浄土山の頂上からの写真です。この「富山大学浄土山の研究施設」に中学時代登山実習のとき宿泊したのです。多分、気圧の関係で、やや硬いご飯のカレーライスでした。浄土からの立山頂上の正面図。



雄山頂上からの素晴らしい展望、遠く、槍・穂高連峰、冠雪の富士山が大きく見えました。
右の写真は、室堂平から大日岳、遠くに日本海を望む。



先日の初雪です。昨日の暖かさで、ほとんど消えましたが、わずか残っていました。
大汝山からの後ろ立山連峰です。下の方に黒四ダムが大きく見えます。



大汝山からの雄山頂上。右の写真は、真砂岳方面に見える「剣岳」
先週、登った印象がとても強く、思い出されます。



大きな団体の後に行ったので、とてもスローペース。富士の折立からの下りです。
右の写真は、大走りの途中から、「ちんぐるまと立山三山」です。



ようやく、紅葉に巡り会いました。大走りから雷鳥沢に降りたところにやや紅葉がありました。
もっとも、しっかり見られるのは雷鳥沢のこの一帯だけです。



室堂から雷鳥沢へ行く一般道にこの撮影ポイントはあります。



地獄谷から天狗平へのコースは、現在も着々と整備がなされています。
右の写真は途中、大日岳を撮影している老夫婦。



天狗平への途中、立山高原ホテル手前の休憩ベンチから見た「紅葉の剣岳」「紅葉の立山」



- ・・・天狗平から弥陀ヶ原のこの区間は、がきの田と呼ばれる地糖が無数に点在している。背景は、鍬崎山。
- ・・・右の写真は、このコース最大の難所一の谷。昔は弘法大師の修行の場とも言われている。

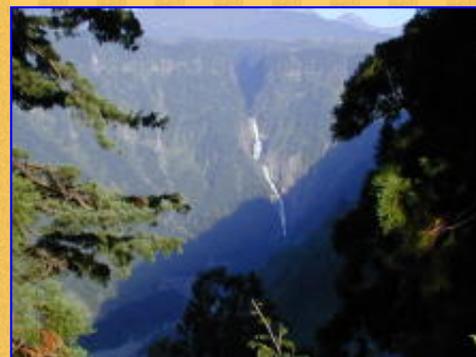
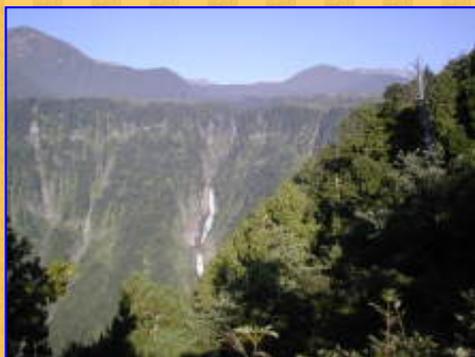


弥陀ヶ原からの大日岳遠望。・・・弘法のバス停、八郎坂降り口付近からの、バスと大日岳。



大観望台・・・昭和天皇が来られた時に、称名滝が見えるところとして作られた場所。・・・一般自動車が入らないため、今ではほとんど見る事ができない場所である。・・・右の写真は弥陀ヶ原から美女平まで、人に会うことはなかったが、突然、大観望台で出会った「立山アルペンルートの関係者のみなさん」です。・・・そうらしい。

寂しかったこのコースで唯一人に会えて、ほっとした。



右の写真・・・ここが、美女平から高原バスで行くと、いつも車内で案内があり、ゆっくり見させてくれる名所「称名の滝見台」だ。立山杉と称名滝のバランスのとれた風景である。しかし、写真を撮るとなると、関係車両以外、立ち入ることのできないこのポイントまで行くのは、実に変である。